

# 「イセエビ増殖礁造成の手引き」の作成

## イセエビ資源の保護・育成に有効な増殖礁

三重県では、イセエビは「県のさかな」や「三重ブランド」に認定されるなど、沿岸漁業はもちろん観光産業などにおいても重要な水産資源です。

イセエビは岩礁地帯に生息し、同じく岩礁地帯にいる貝類やカニ類、ウニ類などを食べて成長します。

したがって、イセエビ資源を保護・育成するためには、投石やコンクリートブロックを用いた増殖礁を造成し、生息場と餌場を確保することが有効です。



岩礁の亀裂に潜むイセエビ

## 稚エビから漁獲サイズまでのイセエビに適した増殖礁の造成を目指して

イセエビ増殖礁は、初期の頃は主に漁獲サイズの大きなエビの生息場を確保することを目的としていました。

しかし、近年は沿岸に来遊する幼生の着底の場として、また、稚エビの生息場として適切な増殖礁に関する知見が蓄積されてきています。

そこで水産研究所では、こうした知見をもとに、幼生の着底及び稚エビから漁獲サイズまでのエビの生息に適した増殖礁の形状や設置海域など、イセエビ増殖礁を造成するにあたって考えるべきポイントを取りまとめ、「イセエビ増殖礁造成の手引き ～稚エビの加入機能、及び稚エビから漁獲サイズまでの増殖機能の観点から～」を作成しました。

今後、より良いイセエビ増殖礁を造成するために、本手引きを活用していきたいと考えています。

### イセエビ増殖礁造成の手引き

—稚エビの加入機能、及び稚エビから漁獲サイズまでの増殖機能の観点から—



令和5年3月  
三重県水産研究所

イセエビ増殖礁造成の手引き



## 三重県水産研究所 沿岸資源増殖研究課

Mie Prefecture Fisheries Research Institute

〒517-0404志摩市浜島町浜島3564-3

TEL (0599)53-0016

FAX(0599)53-2225

(2023年3月発行)